



2023年3月期 第4四半期

決算説明資料

2023年4月27日（木）

ver.1.0

すべてのひとに資産形成を。

第1部 決算概況など

1. 決算サマリー

第4四半期の営業利益は551百万円、前年比▲413百万円（▲43%）と減少（下表4行目a-c列）

- 純営業収益は、委託手数料の減少を主因に、前年比減少。
- 販管費は、新サービスの積極的なリリースにより、前年比増加。

		単 四 半 期			累 計		
		a	b	c	d	e	f
単位：百万円		前年比			前年比		
1	営 業 収 益	4,819	+196	+4%	20,083	+258	+1%
2	純 営 業 収 益	4,195	▲27	▲1%	17,512	▲162	▲1%
3	販 管 費	3,644	+385	+12%	14,019	+1,470	+12%
4	営 業 利 益	551	▲413	▲43%	3,492	▲1,632	▲32%
5	経 常 利 益	567	▲416	▲42%	3,788	▲1,328	▲26%
6	当 期 純 利 益	564	▲116	▲17%	2,890	▲726	▲20%
単位：億円							
7	二 市 場 1 日 個 人 売 買 代 金	16,629	▲1,090	▲6%	16,305	+311	+2%
8	当 社 1 日 売 買 代 金	1,314	▲130	▲9%	1,285	▲2	▲0%

※ 単四半期の各計数は、過年度遡求修正反映前。

※ 「二市場1日個人売買代金」及び「当社1日売買代金」には、ETF、REITを含む。

2. 純営業収益

第4四半期の純営業収益は4,195百万円、前年比▲27百万円（▲1%）と微減（下表1行目a-c列）

- FXの業容拡大によりトレーディング損益が好調も、委託手数料は減少。
- 総合口座数・NISA口座数を始めとする顧客基盤は、堅調に推移。

		単 四 半 期			累 計		
		a	b	c	d	e	f
		前年比			前年比		
1	純 営 業 収 益 百万円	4,195	▲27	▲1%	17,512	▲162	▲1%
2	委 託 手 数 料 百万円	1,403	▲164	▲10%	5,563	▲218	▲4%
3	ト レ ー デ ィ ン グ 百万円	573	+108	+23%	2,488	+886	+55%
4	金 融 収 支 百万円	1,813	+8	+0%	7,388	▲886	▲11%
5	そ の 他 百万円	405	+18	+5%	2,070	+55	+3%
6	総合口座数（第4四半期末） 千口座				1,540	+132	+9%
7	新規口座獲得数 千口座	34	▲14.9	▲31%	142	▲5.4	▲4%
8	店頭FX口座数（第4四半期末） 千口座				106	+15	+17%
9	NISA口座数（第4四半期末） 千口座				256	+38	+18%
10	株式売買代金 兆円	7.8	▲0.64	▲8%	31.5	+0.07	+0%
11	店頭FX売買代金 兆円	24.5	+5.2	+27%	103.2	+44.2	+75%
12	期末預り資産額（第4四半期末） 兆円				2.9	+0.2	+8%
13	信用取引残高（第4四半期末） 億円				3,037	+210	+7%

※ 「委託手数料」「トレーディング」は本来営業収益だが、比較便宜のため純営業収益の内数に表示。

※ 単四半期の各計数は、過年度遡求修正反映前。

3. 販売費及び一般管理費

第4四半期の販管費は3,644百万円、前年比+385百万円（+12%）と増加（下表1行目a-c列）

➤ 新サービスの積極的なリリースにより、取引関係費や不動産関係費（器具備品費）が、前年比増加。

	単位：百万円	単 四 半 期			累 計		
		a	b	c	d	e	f
		前 年 比			前 年 比		
1	販 管 費	3,644	+385	+12%	14,019	+1,470	+12%
2	取 引 関 係 費	1,343	+199	+17%	5,175	+867	+20%
3	うち広告宣伝費	233	+50	+27%	908	+198	+28%
4	人 件 費	575	+49	+9%	2,285	+162	+8%
5	不 動 産 関 係 費	785	+130	+20%	2,827	+404	+17%
6	事 務 費	203	▲12	▲6%	815	▲46	▲5%
7	減 価 償 却 費	604	+12	+2%	2,335	+118	+5%
8	貸 倒 引 当 金	-	-	-	-	-	-
9	そ の 他	131	+5	+4%	579	▲35	▲6%

※ 「不動産関係費」は、不動産費と器具備品費（システム経費）の合計。

(参考) 四半期損益推移

単位：百万円		2020年度				2021年度				2022年度			
		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
1	営業収益	4,943	4,629	4,890	4,979	4,877	4,881	5,442	4,622	5,042	4,990	5,230	4,819
2	純営業収益	4,048	3,867	4,066	4,485	4,203	4,419	4,827	4,223	4,297	4,503	4,515	4,195
3	委託手数料	1,447	1,138	1,280	1,563	1,156	1,503	1,553	1,567	1,382	1,395	1,382	1,403
4	トレーディング損益	421	322	323	374	286	307	543	464	550	617	746	573
5	金融収支	1,851	2,101	2,107	2,197	2,384	2,084	2,002	1,804	1,850	1,806	1,918	1,813
6	その他	327	304	355	350	376	524	726	386	514	682	467	405
7	販管費	3,992	3,103	3,185	3,561	3,065	3,093	3,130	3,259	3,329	3,445	3,600	3,644
8	営業利益	55	764	880	923	1,138	1,326	1,696	964	968	1,058	915	551
9	経常利益	61	769	897	932	1,164	1,251	1,717	984	987	967	1,266	567
10	四半期純利益	▲274	527	583	714	795	953	1,187	680	659	771	894	564

※ いずれも過年度遡求修正反映前の数値。

11	株式売買代金	8.3	7.6	8.2	9.1	7.1	7.6	8.0	8.5	7.5	7.8	8.1	7.8
12	信用取引期末残高	2,193	2,599	2,182	2,997	2,524	2,838	2,469	2,826	2,314	2,957	2,664	3,037

※ 「株式売買代金」は単位：兆円、「信用取引期末残高」は単位：億円。
※ 「二市場1日個人売買代金」及び「当社1日売買代金」には、ETF、REITを含む。

第2部 主要トピックス

1. auカブコム FX（外国為替証拠金取引）

口座数・取引高ともに堅調

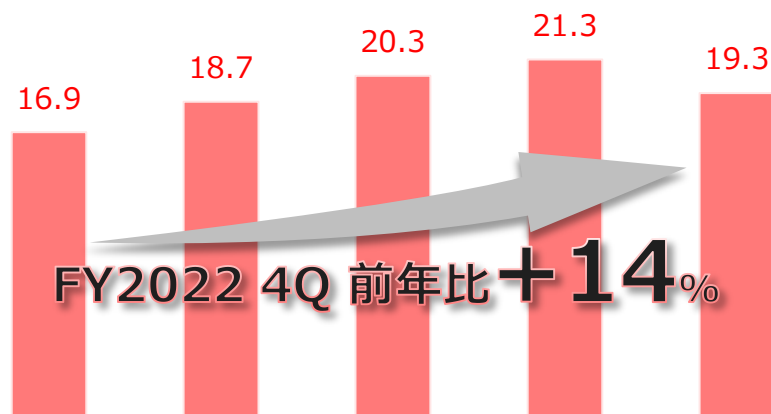
- FX口座数が順調に増加。
- 高ボラティリティの為替相場を背景にFX取引高は前年同四半期比で増加。
- FXが純営業収益に寄与。

口座数・取引高の推移

口座数（単位：千口座）



取引高（単位：千枚）

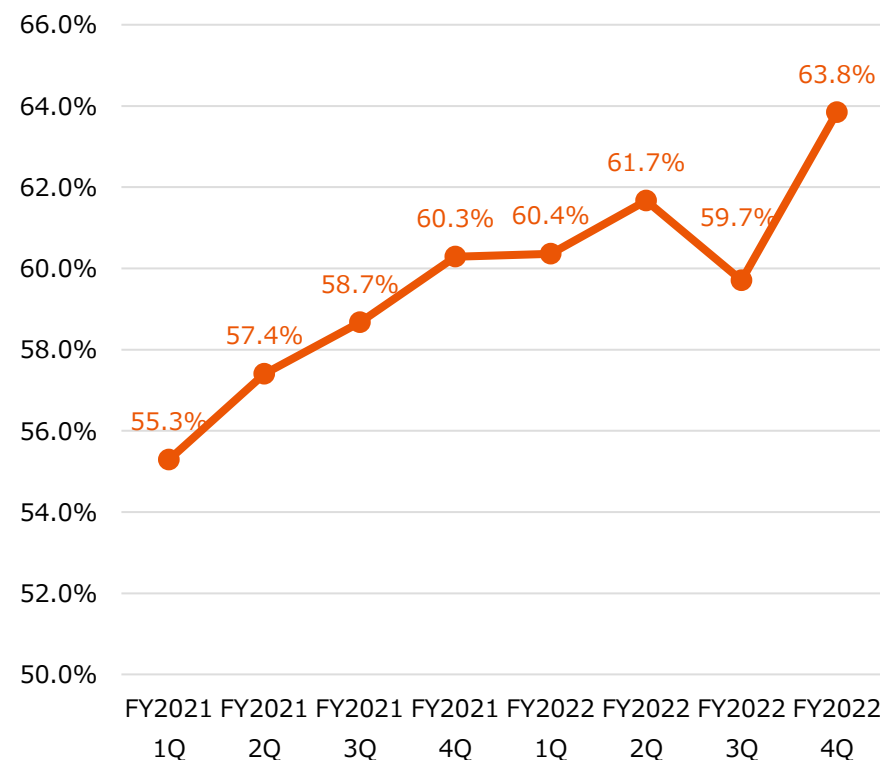


通貨単位取引高（四半期累計）

FX口座数（四半期末）

スマートフォン利用率の推移

スマホ利用率（稼働口座数ベース）

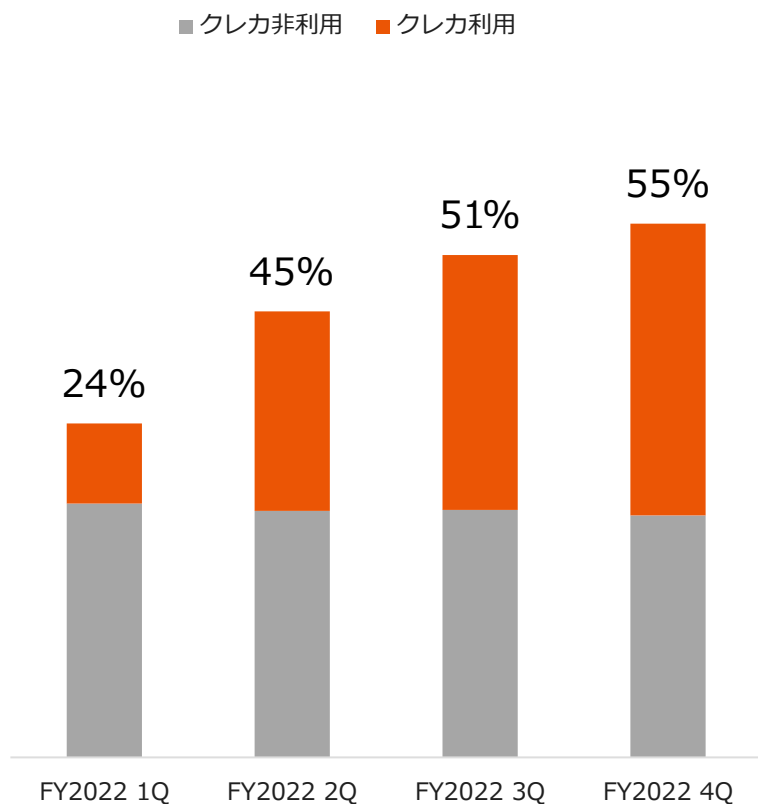


2. クレカ積立

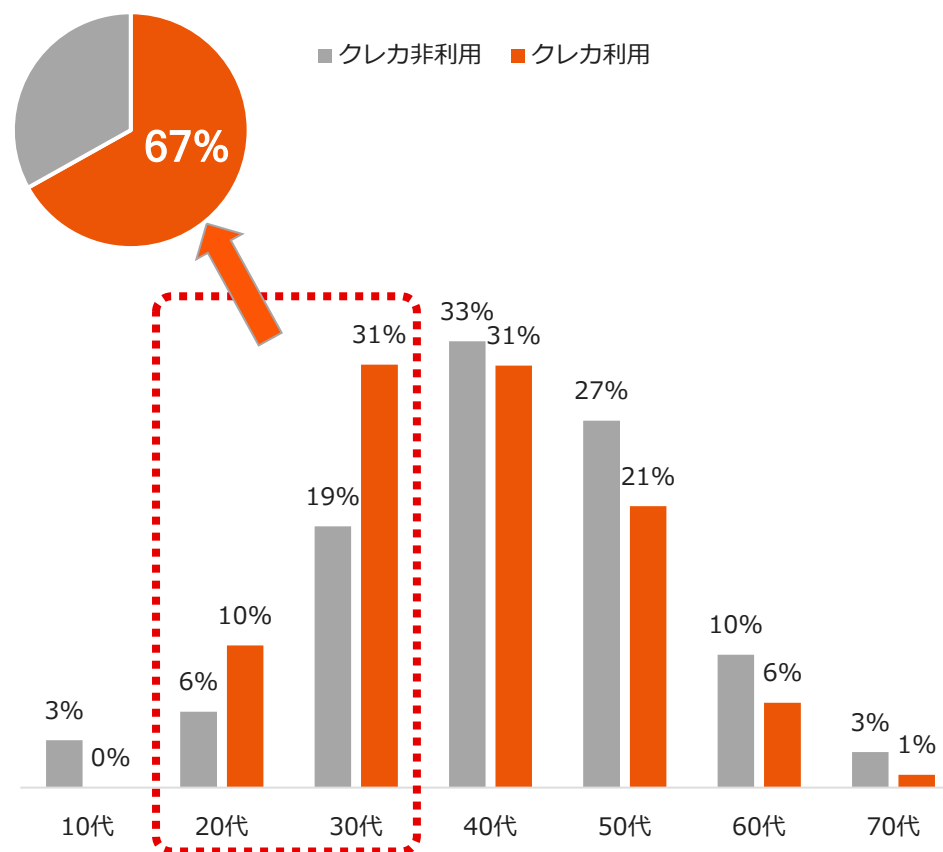
クレカ積立の利用者は5割超

- au PAY カード決済による投資信託の積立（クレカ積立）は2022年3月の提供開始以降、利用者が順調に増加。
- クレカ積立の利用者は5割超（2022年度）。
- 特に20～30代では、ほぼ7割近くがクレカ積立の利用者（2023年3月）。

利用者の割合



利用者の年代分布

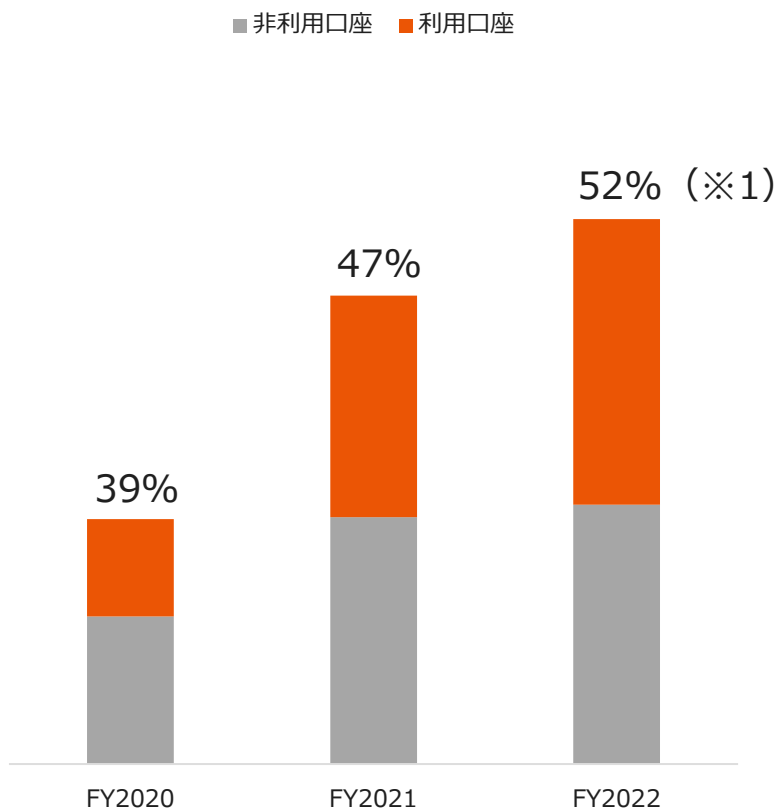


3. 「ポイント投資」とau PAY アプリの活用

Pontaポイントで投資信託・プチ株®を購入できる「ポイント投資」

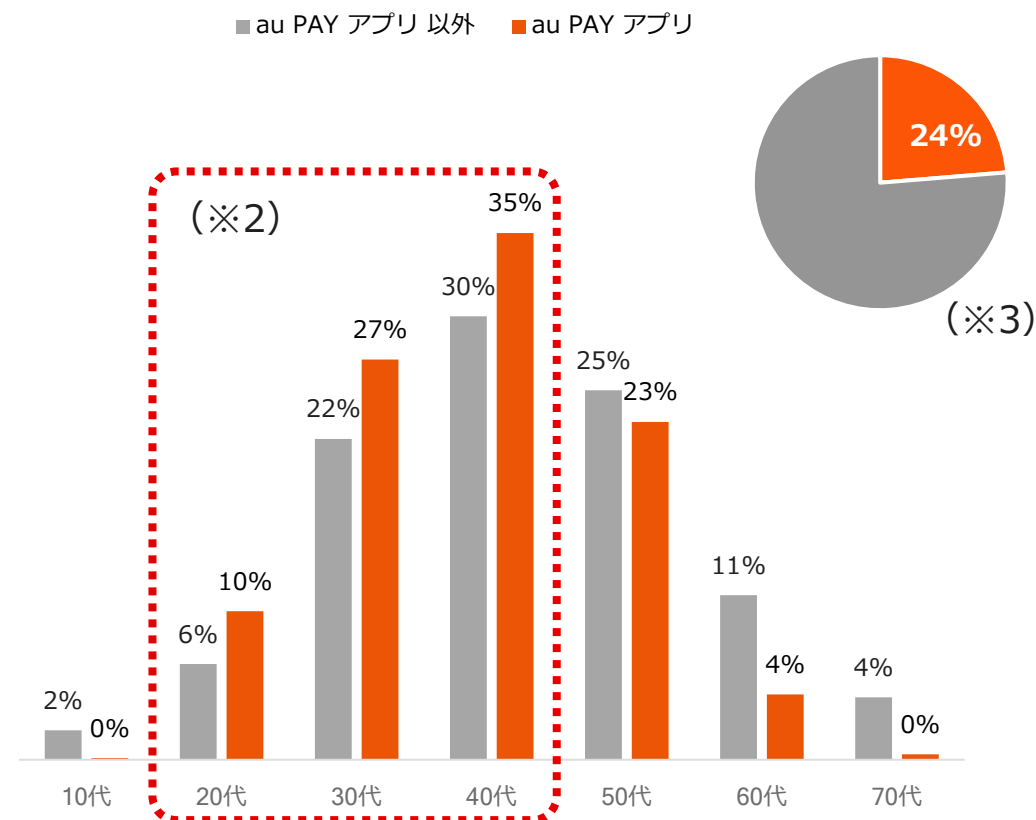
- 2020年9月開始の「ポイント投資」をフックに投資信託取引が伸長。
- 「ポイント投資」利用口座割合は5割超（2022年度）。（※1）
- au PAY アプリの利用者は、20・30代に加え、40代の比率も高く、資産形成層の裾野が拡大（2023年3月）。（※2）
- au PAY アプリからの投資信託取引は24%（2023年3月）。（※3）

「ポイント投資」の利用口座割合の推移



※投資信託スポット取引での「ポイント投資」利用口座の割合

au PAY アプリからの取引 & 経路別の年代分布



※au PAY アプリとその他（PCなど）からの投資信託購入者を集計（2023年3月実績）

第3部 新たな商品・サービス (プレスリリース)

1. 新スマホアプリ、新スマホサイト①

新スマホアプリ「auカブコム証券アプリ」を4月11日リリース、新スマホサイトは同年3月27日

- 資産状況や投資政策が一目瞭然。
- 取引情報・お知らせをタイムライン配信。
- いつでも・どこでも、よりスムーズなお取引が実現。

はじめよう
スマホで**資産形成**

スマホアプリとスマホサイトが
新しく生まれ変わります！

au
カブコム証券
A member of
MUFG

特設サイト <https://kabu.com/company/lp/app/index.html>

- iOS版 / Android版アプリダウンロード先

【iOS版 auカブコム証券アプリ】



【Android版 auカブコム証券アプリ】



プレスリリース https://kabu.com/company/pressrelease/20230324_1.html



2. 新スマホアプリ、新スマホサイト②

直感的なデザインで総資も投資成績もパッと分かる（Point1）

- 資産金融商品ごとの資産評価額、収支、投資損益、資産推移を、シンプルなグラフにより直感的に確認可能。

銘柄検索から最短ステップで注文へ（Point2）

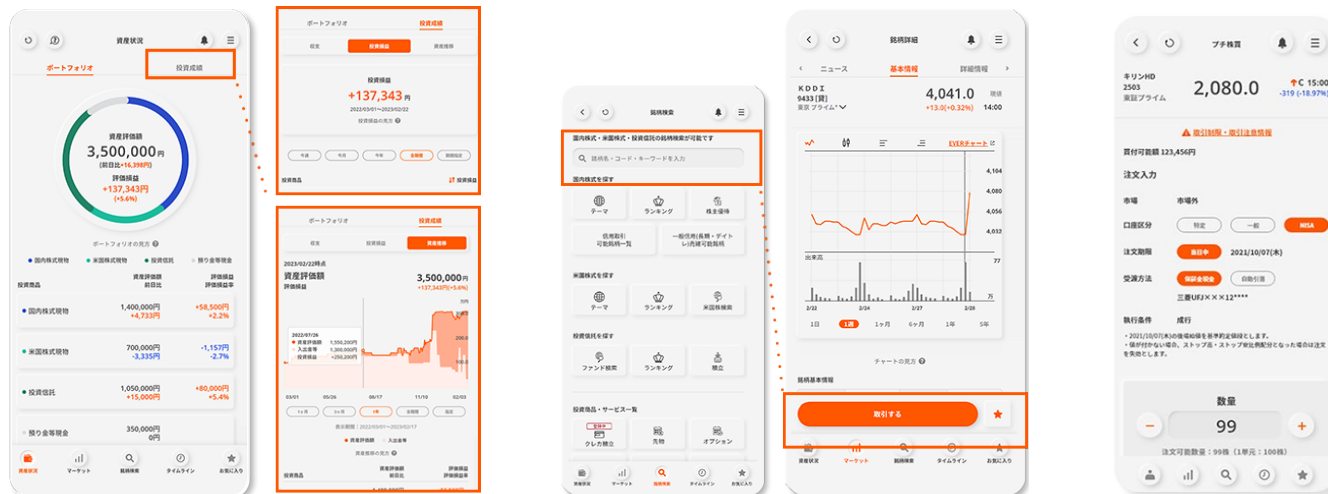
- 1つの検索フォームで国内株式・米国株式・投資信託を横断して検索可能。
- テーマ株検索や、関連キーワードの自動入力（サジェスト機能）にも対応。
- 欲しい銘柄が最短ステップで注文可能。

主要指標や市況情報、ランキングなど充実の投資情報を提供（Point3）

- マーケット情報は主要指数やランキングなどを確認できる。
- 投資関連ニュースはキーワードで検索可能。

取引情報や各種通知をスピーディーに表示（Point4）

- タイムラインにはお取引情報のみならずキャンペーンや決算、経済指標など、パーソナライズされた情報を時系列で配信。
- Push通知でもタイムラインで配信されている情報を通知することで、更新情報をすばやくキャッチアップ可能。

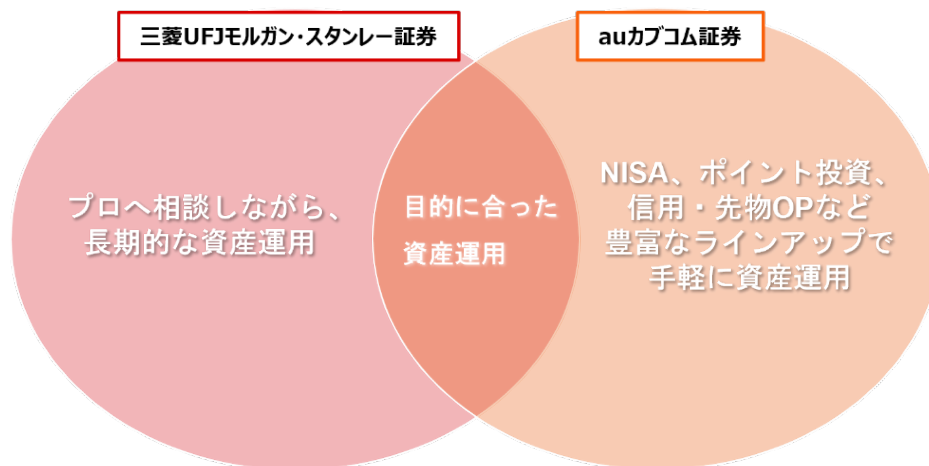


3. 三菱UFJモルガン・スタンレー証券との協働

auカブコム証券で口座開設する3つのメリット

- スマホの圧倒的な使いやすさと豊富なラインアップ。
- ポイント投資、クレカ積立でおトクに運用。
- NISA口座の国内株式取引手数料がすべて無料。

MUMSSとauカブコム証券の口座を活用

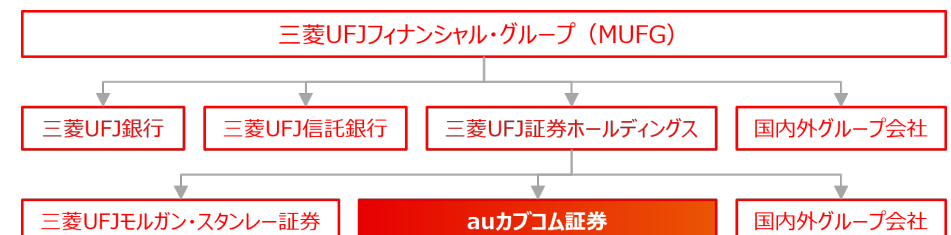


三菱UFJモルガン・スタンレー証券（MUMSS）とauカブコム証券の口座を使い分けることで、資産運用の幅をさらに広げることができます。Pontaポイントでの投資（ポイント投資）やau PAYカード決済による投資信託積立（クレカ積立）などもご利用可能です。

auカブコム証券の口座開設方法



MUMSSのホームページ、オンライントレードの各種バナーからお申し込みください。MUMSSのオンライントレード口座をお持ちの方であれば、口座開設に必要な情報を引き継ぐことができるので、手間を省いて口座開設いただけます。



MUMSSとauカブコム証券は共にMUFGのメンバーです。両社が協働を深め、グループ一体でお客さまにより一層ご満足いただけるサービスをご提供いたします。



- 投資初心者でも大丈夫。
- 5つの質問に答えるだけで運用コースをご案内。
- 新たに4つのファンドを組成。運用の見直しも簡単。
- 保有資産状況をアプリでいつでも確認できる。
- Pontaポイントやクレカ積立も利用可能。



5. お客様の入出金の利便性向上への取り組み①

auカブコム証券と金融機関との資金移動が無料でスピーディーに実施可能に

- 2023年4月27日午前0時出金依頼分より、すべての金融機関への出金手数料が無料（auカブコム証券が負担）。

スケジュール

2023年4月27日	すべての金融機関への出金手数料無料
4月27日	ネット振込の提携銀行を6行追加、合計12行に（PC）
4月予定	auじぶん銀行との「auマネーコネクト（自動入金）」の対象商品を拡大
6月予定	ネット振込の提携銀行を9行追加、合計12行に（スマホ）
9月予定	メガバンクからのネット振込の即時反映時間を延長
9月予定	ネット振込の提携銀行を1行追加（PC・スマホ共通）
3月予定	入出金に関するページのリニューアル

対象金融機関

	現状	2023年4月27日～
出金手数料無料	三菱UFJ銀行・中京銀行・イオン銀行・auじぶん銀行・池田泉州銀行	すべての金融機関
出金手数料110円	上記5行以外の金融機関	--
出金可能額	1,000円以上1円単位（100億円未満） （auじぶん銀行との口座振替契約を設定した場合、1円以上1円単位（1億円未満まで））	
当日出金受付時間	三菱UFJ銀行：00:00～15:30 三菱UFJ銀行カブドットコム支店：00:00～18:30 上記およびゆうちょ銀行を除くすべての金融機関：00:00～13:30	
利用方法	振込先指定預貯金口座に登録の上、出金依頼	



6. お客様の入出金の利便性向上への取り組み②

ネット振込の提携銀行追加、PC版・スマホ版ともに合計12行に

- PC版は2023年4月27日から。
- スマホ版は2023年6月予定。

	現状		2023年4月27日～	2023年6月予定
デバイス	PC版	スマホ版	PC版	スマホ版
提携銀行数	6行	3行	12行	
提携銀行名	三菱UFJ銀行	三菱UFJ銀行	三菱UFJ銀行	
	三井住友銀行	ゆうちょ銀行	三井住友銀行	
	みずほ銀行	auじぶん銀行	みずほ銀行	
	ゆうちょ銀行		ゆうちょ銀行	
	auじぶん銀行		auじぶん銀行	
	PayPay銀行		PayPay銀行	
			住信SBIネット銀行	
			楽天銀行	
			イオン銀行	
			りそな銀行	
			埼玉りそな銀行	
			セブン銀行	

auじぶん銀行との「auマネーコネクト（自動入金）」の対象商品を拡大（4月下旬予定）

- 投資信託の買付や積立取引（投資信託および「プチ株®」）に加え、「プチ株®」を含む現物株式の買付でもご利用可能に。
- ご注文時に自動で資金移動されることから、お取引がスムーズに。



各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。当社ホームページにて取引内容、リスク等の説明内容事項をご覧ください。

- ※ 証券投資は、価格変動、金利の変動、為替の変動等により投資元本を割り込む恐れがあります。自動売買を含むすべてのご注文は必ず約定するものではありません。お取引の際は、目論見書、約款・規程集及び契約締結前交付書面等をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等をよくご理解の上、ご自身のご判断で無理のない資産運用を行ってください。
- ※ 投資信託の購入は、基準価額の変動により元本を割り込み損失を被ることがあります。ファンドにより販売手数料とは別に、信託報酬・解約手数料・その他手数料等を要するものがありますが、各ファンド別に要件・料率等が異なりますので表示できません。お取引に際しては、目論見書商品毎 および目論見書補完書面投資信託をよくお読みください。
- ※ 信用取引・指数先物取引・指数オプション取引は、保証金または証拠金以上のお取引が可能であるため、保証金または証拠金を超える 大きな損失を被ることがあります。又、取引期限があり取引期限を越えてのお取引はできません。
- ※ 外国為替証拠金取引FXは、取引金額がお客さまが預託しなければならない証拠金の額に比べて大きい額となっており、投資額以上の損失が生じる可能性があります。又、外国為替証拠金取引は元本や利益を保証するものではなく、為替変動リスクや金利変動等のリスクを伴います。本取引において当社が提示する売値と買値の間には差額があります。
- ※ 外国債券の価格は、金利水準の変動により上下するため、償還前に売却する場合には、元本損失が生じる場合があります。また、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに対する外部評価の変化等により、損失を被ることがあります。外国債券は、為替相場の変動等により、元本損失が生じたり、債券を発行する組織発行体が所属する国や地域、取引がおこなわれる通貨を発行している国や地域の政治・経済・社会情勢に大きな影響を受けたりするおそれがあります。外国債券を購入する場合は、委託手数料はかかりませんが、売買における売付け適用為替レートと買付け適用為替レートには差額があります。上記、適用為替レートは債券の起債通貨によって異なり、実勢レートに基づき当社が決定します。
- ※ お取引に際しては、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やお取引ルール等をよくご理解の上、ご自身のご判断で無理のない資産運用を行ってください。
- ※ 各商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料等が必要です。詳しくは当社の手数料ご案内ページ<https://kabu.com/cost>等をご参照ください。手数料には消費税が含まれています。
- ※ 掲載情報の最新情報は当社ホームページ<https://kabu.com/>にてご確認ください。
- ※ ご投資にかかる手数料等およびリスクについてはこちら (<https://kabu.com/company/info/escapeclause.html>) をご参照ください。

本資料に記載されている事項は、資料作成時における当社の見解であり、その情報の正確性を保証またはお約束するものでございません。今後、予告なしに変更することがございます。

1	企業・開示情報	https://kabu.com/company/
2	決算短信・決算説明資料	https://kabu.com/company/disclosure/accounting_line.html
3	口座数・約定情報等の推移	https://kabu.com/company/monthly_disclosure/order/default.html
4	顧客投資成績（信用評価損益率）の推移	https://kabu.com/company/monthly_disclosure/score/default.html
5	システムレポート	https://kabu.com/company/monthly_disclosure/system/default.html

auカブコム証券株式会社

金融商品取引業者登録：関東財務局長（金商）第61号 銀行代理業許可：関東財務局長（銀代）第8号 電子決済等代行業者登録：関東財務局長（電代）第18号

加入協会（加入順）：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本S T O協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会